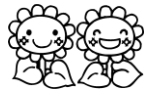




平成24年度 8月の園だより



【夏のあそびを通して】

先月の納涼会には、多くの皆様にご参加いただき、大変賑やかな夏まつりとなりました。また、係の保護者の皆様をはじめ、多くの方々にご協力をいただいたおかげで、大盛況のうちに終えることができました。本当にありがとうございました。

さて、夏本番を迎え、陽ざしがまぶしく暑い毎日が続いていますが、子どもたちは元気いっぱい泥んこや水あそびを満喫しています。本当に子どもたちのパワーには脱帽です。

0,1,2歳の子どもたちは、2階のテラスで水遊びをしています。水が好きな子どもは、顔に水がかかってもへっちゃらで、プールの中に座り込んで、水しぶきをあげてはしゃいでいます。中には水が苦手だったり、怖かったりする子どももいますので、保育者と一緒にビニールプールの周りで、水に手をつけたり、友だちが遊ぶ様子を見たりしながら、無理なく慣れていくようにすすめています。そんな中、1歳児クラスのT君が、テラスの正面に見える大きく育った向日葵に向かって、お水の入ったカップをさし出しながら、何かつぶやいている姿がありました。よく聞いてみると、「ひまわりどうぞ。」と何度も言っていたのでした。ちょうど、おしゃべりが盛んになり、「どうぞ」「ありがとう」など、やりとりを楽しんでいる時期ならではのほほえましい姿に出会うことができ、ほっと

心が和みました。

幼児クラスは、プールや泥んこあそび、絵の具あそびを身体全体でダイナミックに楽しんでいます。

3歳児では、色水あそびの時、カップにいろいろな色水を入れてジュース屋さんになったり、友だちとお互いにカップに注いでやりとりをしながら、夢中で遊んでいます。4歳児は、色水の中に水を少しずつ足していくと、だんだんと色が薄まっていくことを発見したようで、4,5人が集まって色が変化していく様子を楽しんでいます。その中で、水を汲んでくる人、ゆっくりと水を入れる人など、それぞれに役割もあったようで、少しずつ友だちと協力して遊ぶ姿が見られるようになりました。

このように、この時期にしかできないあそびを五感を使って体験しながら、子どもたちは、自然に色の変化や泥団子を作る時の水加減、友だちとの関わりなど、たくさんのかんじを学んでいるようです。子どもたちが、あそびの中で「あれ？不思議だな」「おもしろい！」と感ずることが、「もっと遊びたい」という意欲や「自分で考え、工夫する」自主性を育み、いろいろなことに集中して取り組めるようになるのだと感じました。

この夏、たくさんのかんじを通して、ひとまわり大きく成長する子どもたちを、楽しみにしたいと思います。

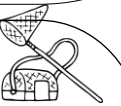
翠光保育園園長



1	水		
2	木	0,1歳児公民館に移動 2,3,4,5歳児第二みみょう保育園に移動	
3	金		
4	土	午睡時より公民館に移動	
5	日		
6	月	原爆記念日	★
7	火	口田東小学校来園	
8	水		★
9	木		
10	金	0,1歳児集会所に移動 2,3,4,5歳児第二みみょう保育園に移動	
11	土		
12	日		
13	月	お盆	
14	火		
15	水		
16	木	0,1歳児集会所に移動	
17	金		★
18	土		
19	日		
20	月		★
21	火		
22	水	身体測定 (4,5歳児)	★
23	木	身体測定 (3歳児)	
24	金	誕生日会 (乳児) 身体測定 (乳児)	★
25	土		
26	日		
27	月		★
28	火		
29	水		★
30	木		
31	金		★

8月2,3,4,10,16日は、工事の騒音を避けるため、場所を移動して保育を行います。
詳しくは、すでにお配りしたプリントに書いてありますので、ご覧ください。
不明な点につきましては、いつでも声をおかけください。

お盆



お盆は盂蘭盆会という仏教行事が、そのも
とになっています。
旧暦の8月12,13日頃から15,16日頃までに行い、先祖の霊を迎えて供養し、再び送るという行事です。
送り火を焚いたり、仮設の盆棚や、仏壇にさまざまな食べ物をお供えしてもてなしたり、お墓を掃除したりと、それぞれに行っていることはありますが、小さいうちから、家族、親戚と一緒に過ごしたり、仏壇やお墓に行って手を合わせたりすることは、様々な人とのつながりの中で、生かされているということを感じることができる良い機会になると思われま

【二十四節気】

立秋

今年8月7日です。この日を境に秋の風が吹いてくるという意味です。

処暑

8月23日頃、そろそろ暑さもおさまり、涼しくなる頃という意味です。

まだまだ暑い日が続きそうですが、暦の上では、秋はすぐそこまできているようです。

